

“ありがとう”の手紙に感激



校門前で毎朝立哨に立つ尾崎重夫さん(左)と西尾晴男さん(あさひパトロール隊)



下稲吉小2年生の「まち探訪」の授業にゲストティーチャーとして招かれ、子どもたちと防犯に対する意識を高めました。2人は「後日、授業と立哨に対する色とりどりの手紙が届き、活動の励みになる」と話していました。

広報誌組写真が県特選に

1月 26日



「霞ヶ浦帆引き船模型」の県郷土工芸品指定を紹介した9月号特集

茨城県市町村広報コンクールの組み写真の部で、昨年の広報かすみがうら9月号2ページが特選を受賞し、全国コンクールへ推薦されることになりました。今後も皆さんに親しまれる広報づくりを励みます。ご協力をお願いします。

1月 30日

30メートルの恵方巻



あじさい館の通路が特設調理室に

青少年育成かすみがうら市民会議主催のウィークエンド・コミュニティ・スクール事業「巨大恵方巻作り」が行われました。市食生活改善推進員連絡協議会の指導の下、30メートルもの長さの立派な恵方巻ができました。

賀詞交歓会に 240 人

1月 15日



発起人代表として挨拶する坪井市長

市と市商工会主催の新春賀詞交歓会が、「ホテルグランド東雲」で開催され、関係者約240人が出席し、新年の幕開けを祝いました。祝宴では、出席者は和やかに歓談しながら、5周年の門出を迎える市の発展を誓いました。

「幕末」巡る史跡学習会

1月 13・21日



学芸員の話に耳をかたむける参加者

郷土資料館では、特別展「かすみがうら市の幕末群像」に合わせ、市内の天狗党・新選組の史跡学習会を2回にわたり開催しました。参加者は、郷土の志士の生家や墓などを巡り、激動の幕末に思いをはせながら歴史を学びました。

社会福祉大会を開催

1月 30日



キャスターの宮川俊二さんによる記念講演(千代田公民館講堂)

市社会福祉協議会では、共生のまちづくりの輪を広げる一環として、第1回社会福祉大会を開催。社会福祉の各分野で活躍され、社会福祉の発展に功績のあった85人と19団体を表彰、2団体に感謝状が贈られました。

街のわだい TOWNS★TOPICS



成人者代表謝辞 大和寛光さん(上土田)

1月 10日

成人おめでとう! + 選挙へ行こう!

今年、市では新たに約480人が成人を迎え、360人が千代田公民館で行われた成人式に参加しました。今回の成人者からはすべて平成生まれ。久しぶりの同級生との再会に喜び合っていました。

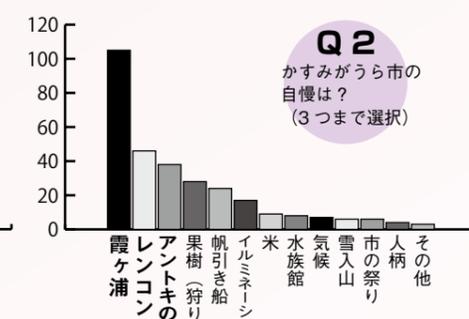
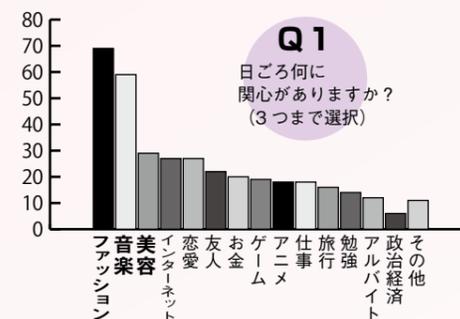
また、会場では、市選挙管理委員会が、来年度に控える市長・参議院議員・県議会議員・市議会議員など4つの選挙の告知と啓発に「20歳の選挙」を実施。実際の選挙で使用する記載台や投票箱を使用し、成人者はアンケートに答える形で投票を体験しました。

※20歳になると、選挙を通して政治に参加できます。また、飲酒ができるようになります。ただし、イッキ飲みや飲みすぎは臓器障害などになる恐れがありますのでやめましょう!さらに、国民年金の加入が必要になります。学生の方は納付猶予制度もあります。(→詳しくは国保年金課へ)



「20歳の選挙」集計結果

会場での模擬投票にご協力いただきありがとうございました。140人の成人者の等身大のアンケート結果を紹介します。



Q3 将来“地元”またはかすみがうら市に何をしたい?

- 「有名になりTVで紹介したい」「永住したい」「景観を守りたい」「湖をきれいにしたい」
- 「観光誘致したい」「寄附したい」「楽しい地元になりたい」「起業したい」
- 「教師になって地元の学校へ行きたい」「仕事で道路を作りたい」
- 「保健師になって健康をプレゼントしたい」「たまに帰る」など

